

第 15 回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
環境整備・P T A・コミスク部会（会議録）

会議の名称	第 15 回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会 環境整備・P T A・コミスク部会
開催日時	令和 6 年 10 月 31 日（木） 午後 7 時 00 分から
開催場所	串原コミュニティセンター サンホール
議題	課題N o .15「学校運営協議会の組織運営に関すること」
報告	校舎の増改築工事について 恵那南中学校スクールバスの乗車を希望するバス停の意向確認について
公開非公開の別	公開
出席者	委員 若森 慶隆 安藤 常雄 三宅 勝彦 後藤 純一 阿部 秀樹 中村 光代 長谷川 一行 園原 正明 安藤 真由美 片桐 慎一 細江 幸次 後藤 理恵 伊藤 亜弓 塚田 茜 大石 佐緒理 佐藤 美保 教育委員会 丸山 頼彦 市川 太一 小栗 研 横田 洋平 長谷川 棕 小野 千恵実
会議の内容	会議録のとおり
傍聴者の数	0 名

事務局 それでは皆様、こんばんは。よろしくお願いします。最近暗くなるのも早くなり、寒くなりましたけれども、今日、半数以上の方がご出席いただきましたの

で、この会、進めさせていただきたいと思います。よろしくお願いします。

では、部会長様のご挨拶からよろしくお願いします。

部会長 改めまして、こんばんは。10月の最終日ということで、お忙しい中、今日もお集まりをいただきましてありがとうございます。10月ですので、昔の暦でいうと、神様のいない神無月ということで、ちなみに私の知り合いが出雲というか、大社町に在住してしまして、向こうでは神有月だそうです。そんな月で、特にこども園、学校においては運動会のシーズンということで、子供たちの生き生きした姿が各地で見られたと思います。今は各地域の、特に中学校においては子供たちなんです、これはいわゆる、恵那南の地域の子供たちということで、私たちがそうした子供たちを見守っていけるというか、活躍をしていけることの一助になればいいなということを思って、今日を迎えました。

ちなみに私の山岡でいいますと、そうした交流もしようということで、12月1日の日曜日に芸能文化祭というのをやるんですが、この串原の太鼓の方々にも参加をしていただいて、この恵那南地区の交流がやっていければなと思っております。そんなことでよろしくお願いします。

事務局 ありがとうございます。それでは、本日のレジュメに沿って、これから進めていきたいと思いますので、進行のほう、部会長様よろしくお願いします。

部会長 それではお手元にありますように、協議のほうですが、学校運営協議会の組織運営に関することということで、事務局のほうから説明をします。

事務局 それでは私の方から少しご説明を先にさせていただきます。今日お配りさせていただきました資料に、学校運営協議会はどうなような組織なのか。それから学校の様子ということで、いろんな資料をつけさせていただいております。まず資料の1枚めくった2ページからになります。事前に配付させていただいた資料にも、恵那市のということではなくて、全国的にということで示した、学校運営協議会とは何をやる場所だよというようなことの資料をお配りさせていただいています。

そもそも学校運営協議会がどういうものか、どういう活動をしているのかということ、なかなか分かりにくいんじゃないかと思っています。今日もお話をしながら、どういう活動をしている組織ということを理解していただきたいということで、また後ほどグループごとで少し共通理解を図るという場面を取りたいと思っています。ざっと2ページのところを少しかいつまんでご説明させていただきます。

学校運営協議会、最初のほうの四角に囲ってあります、地域の住民や保護者などの意見を学校運営に反映させるための協議や基本方針の承認を行う、学校運営の強化を図るという仕組みというものになります。一般的に地域とともにある学校を目指すということになるわけです。活動内容が、学校経営、学校がどういう方針でもって子供たちを育てるかというようなこと、あと教育目標であったり目指す学校像、これを基にして地域とともにある学校としての活動を推進していくということですし、どういう人たちがその協議会のメンバーかというと、恵那市の例ですと、地域自治区の代表者であったり、活動団体の方で

あったりPTA会長さん、あと地域学校協働活動という活動もしています。その推進員という肩書きの方もお見えです。あとは振興事務所長とか学校長になるというのが、大体の委員の構成です。

次のこの3ページ、ちょっと細かいですが横書きでお示ししたものが、上段のほうが今の5つの中学校のことが書いてあります。下の段は、恵那西、恵那東、恵那北、ここの今の組織のことが書いてあります。これを見ますと、明智中学校以外のところは、小中合同で組織がつくられています。また、山岡の場合はこども園も関わってやっておられます。

あと組織は、先ほど言った委員の構成は、左に区分あるんですが、やはり地域によって様々です。特に活動団体がどういうふうに関わるかという、やっぱりそれぞれの地域の特徴があるということで、いろんな方々がそれぞれの地域に合った組織の一員として加わっています。

あとPTA、振興事務所長等は大体一緒です。

活動の内容、活動というかどうかという取組をしているかということです。例えば何々部会というのをつくっておられるところがほとんどですけども、一番上に書いてあるように、学習支援とか教科の支援、ここはどこもやられているし、地域の活動、ふるさと学習といたりしますが、ここもどこの地域も大体やっています。あとは防災とか安心安全、学校の環境整備とか、中学校ならではの、部活動の支援とか、こういうことを活動の中身として位置づけているというのが今の5つの中学校の比較した表です。下の、例えば、恵那西、東、北、ここはそれぞれの学校、小学校が3つないし4つぐらいあるところが1つになっているんですけども、例えば恵那西ですと、ちょっとやっぱりそれぞれの地域から来るということで、委員はやや少なめです。ただ、やっぱり3つの地区がある。長島、三郷、武並があるということで、それぞれの代表者が出てきているような形。恵那東はちょっと特化しようねということがあって、例えば防災に特化しようねとか、地域のボランティアに特化しようねという意味合いがあったので、逆に地域の活動団体が多く入っています。恵那北はさっきの恵那西と同じように、それぞれの地区からの代表者が出ている。そのような仕組みが今の現状になっているところです。

今日はこの後、4ページ以降に、恵那北中学校のもの、山岡のもの、東野小学校のものというようなことを、少し参考につけさせていただきました。

今日、これから進める流れとして、2ページの下段のほうにもちょっと書かせてもらったんですが、今度できる恵那南中学校でどんな教育をするのか、どんな活動を主としてやっていくのか、それも5つの地域が1つになるので、どういうふうにやっていったらいいのかというのを、やはり事務局とか学校サイド、そちらでやはり、そこがまず決まらないと、実際、学校運営協議会のメンバーであったり、具体的な活動が決まってくないのだというのが、いろいろ調べていくうちにわかってきたところです。今回は、一旦皆さんで、これからグループごとで、内容を少しご理解していただく時間を取った中で、最終的には、今、統合準備委員会でも総務の部会、こちらの環境部会、あと教育のほうを

やっている教育の部会、これ3つあるんですけれども、部会だけではやはり判断できませんよね。これはやはり学校ないし事務局側でちゃんともっと練ってくれて、それをもとに私たちに判断の場が来るのが、進め方としていいんじゃないかというところの内容が、いわゆる教育部門というのは、意外とそういうやり方が多いんです。今回この議題もそれに近いのかなと考えています。

そんなような思いで、これからまたグループごとで、皆さんのお話を深めながら進めたいなと思っています。なかなか分かりにくいかもしれませんが、これからそれぞれグループごとに、事務局も入りながら交流する場をつくりたいと思いますので、まずそちらで議論のほうを深めたいと思います。よろしくお願いいたします。

では、ちょっと分かれてやりたいと思いますので、事務局もそれぞれ分かれて、また、お二方もお入りいただけると助かります。

(こども園、小学校、中学校のグループに分かれて協議)

事務局 二、三十分それぞれグループでお話していただいたかと思います。
どのグループでも話が出ましたが、今回はこの資料の2ページの一番下のちょっと星印がつけてあるように、まず新しくできる学校はどんなことをしたいのかということとして、ここでどんな活動を、どんな組織で置くのかを提案していただいて、部会としてはその提案を基に確認させていただいて、こういう学校を目指していくならいいんじゃないかというようなことをご承認すると。この流れでまずは進めさせていただきたいと思います。よろしいですか。

委員 はい。

事務局 これよりまずはここの学校運営協議会については、そういう形で進めさせていただきます。協議のほうはこれで。

部会長 協議はこれで今日の分は。3番目の報告のほうにつきまして(1)の校舎の増改築工事についてお願いいたします。

事務局 では私の方から報告させていただきます。7ページをご覧ください。
この環境部会のほうで議論していただきました増改修工事に関する報告でございしますが、この9月の議会で予算の承認をいただきまして、現在、契約に係る入札を行っているという最中でございます。事業内容は皆さんご存じのとおりでございしますが、グラウンドに増築校舎を建てて、今あります校舎、それから屋内運動場を大規模に改修していきますよと、このような工事内容になっております。

工事の期間といたしましては、議会の議決をいただいて工事の契約を行ってから、令和8年2月までを工期といたします。事業費につきましてはおおよそ35億円、この予算をいただいているという状況でございます。

1ページめくっていただきますが、8ページと9ページに完成予定図を載せさせていただいております。8ページご覧いただきますと、以前見ていただいていた鳥観図といいますかパースよりも随分細かくなった絵がござい

が、南東側から校舎を望んだ状況の絵になります。奥に見えます赤い屋根を持った塔が、今現在ございます時計塔となります。手前の茶色っぽい建物が木造3階建ての増築校舎でございます。

9ページご覧いただきますと教室と廊下の内覧のパスが書かれています。ご議論いただきましたとおり、木質化が進んだ教室、それから廊下、廊下につきましては非常に幅が広い廊下がこのように出来上がると、このようなことで計画をさせていただいているということでございます。今年中には契約する業者が入札によって決定されることとなりますが、またこれらにつきましては、いろんな形で皆さんのほうに情報を届けられるようにさせていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

では私のほうから報告を終わります。

部会長 今図を見ていただいて、何か実感のある絵になっております。今の説明について何かご質問等あったらお願いしたいですが、よろしいでしょうか。

じゃあ、続きまして、(2)のスクールバスの意向確認の経緯についてお願いします。

事務局 では、引き続きまして私のほうからお話をさせていただきます。

保護者の皆さんは既にご存じかと思いますが、皆さんで決めていただきましたバスルート、それからバス停につきまして、恵那南地域の保護者の皆さんに、どこのバス停から乗られますかという希望調査を取っています。スクールバスは恵那南中学校から6キロ以上離れた方が乗車対象ということになっておりますので、対象となるお子様の保護者の皆さん宛てに手紙を出させていただきました、ちょうど今日までになります、アンケートを取っております。これによりまして分かることは、どのバス停で何人生徒さんが乗られるかということがこのアンケートの結果分かります。そうすると今後何が起こるかと言いますと、今これまでは机上の数字で計画しておりましたバスの大きさ、これがはっきりわかってくると。そうすることで来年度どんなバスが必要かって、予算を組んでいくことができますし、委託業者に対してもこのようなバスで運行したいということが相談できるような状況になっていくというようなことでこのアンケートを実施しているということになります。ちょっと取りまとめにはしばらく時間がかかりますので、またこれ取りまとめが済みましたら、皆様には報告をさせていただけるというふうに思っておりますのでよろしくお願いいたします。では私のほうから説明を終わります。

部会長 分かる範囲ですが、例えば事務局側で想定をしていたことと違うようなこととか、相談会がもう終わっていますよね。その席上で何かこんなような意見が出たよってことがあったら教えてください。

事務局 誠にごもっともなご意見をたくさんいただきまして、もう少し近くまでバス停を持ってこれないかなとか、そういったご相談を幾つかいただいているような状況でございます。

部会長 今の件はよろしいでしょうか。

委 員 上矢作なんですけど、バス停のルート、前年度までに話をされて、ここを通る

とか、木の実の奥まで行くとか、増沢の奥まで行くとかって話で、今日確認させてもらって、そのときに出了たルートだと増沢は地図に付いていなかったの、聞いたならそれは行くので大丈夫ですって言ってもらいましたよね。そのときの地図は載ってませんでした。今回、写真付きで載ってたと思うんですけど、公民館かな、集会所までしかついていなくて、その奥が来てくれないという話だったらしいんですよ。その関係する保護者の方が相談会で、その22日に行って話をしてきましたんですけど、その既存のバス停であつたりとか僕は狭いと言われたらしょうがないんですけど、それはそういった意見があつたことに対して修正はされるんですか。

事務局　　します。まず議論しなければいけない、ちょっと細かい話をして申し訳ないですが、増沢の話をさせていただくと、私これ現場に何回か行かせていただいて、何が問題だったかという、バスが回転するために必要な広場が公共の土地ではないということだったんです。個人さんの例えば家の駐車場とかに入ってバスを回転させることができるのであれば当然回転できるわけですけど、今の場所には公共の回転する場所が今の集会所にしかないということでそのルートを設定させていただいたんですが、お越しいただいたときに協力してくれるって私が確認しましたということを保護者の方がおっしゃられたので、これから意見を取りまとめるんですけど、私どものほうで土地の権利者の方にお話しに行つて、協力させてもらうという話になれば回転広場としても使えていいのかなと思います、これはまずちょっと中で相談させていただきますので、ただ、これから検討させていただきますのでよろしくお願いいたします。

委　　員　　私も学校で保護者の説明を上矢作でさせてもらうときに、教育委員会の方も大丈夫ですって言うてくれているという話をしてきたので当初マイクロバスなんかだと難しいかも分からないけど、上矢作はハイエースみたいなやつがあるんですか、私も、昔、災害の時にはダンプで走ったこともあるし、通行もできるので、ただすれ違いなんかは難しいこともあるんですけど、ハイエースで行けるし、もしそうやって地主の方に行かれるなら、多分いきなり行かれても嫌だと言うかも分からないので、その当事者の方にも、いつ頃と言ってもらえれば、そういった話を、根回しじゃないですけど、言ってもらえれば、話もしやすいのかなと思って。

事務局　　そうですね。またちょっとそのときは相談させていただきます。

委　　員　　地元の人のもそうですし、前の自治会長も見えてんですけど、途中狭くて、崖から落ちた人もいたりするんだけど、なかなか予算がなくて道路も拡張できないというところですので、できればそこまで行ってもらえるような話をしてもらえるとありがたいなと思いますので、よろしくお願いいたします。

部会長　　どうぞ。

委　　員　　バス停なんですけど、岩村の保護者さんに私もちょっと話を聞いていたときに、やっぱり15分で行けるルートと28分とか、すごい通学の格差というんですか、大きくなるので、もうちょっとバス停を大規模な人が集まるようなポイントとかにできるとかというのはやっぱり難しいんですか、という意見を何個

かいただいて、今回の話、集計をもとにどうなっているかというのがどれくらい変わるのかなという、かなり短いところに行きたいという人が多いと思います。どういうふうだったかをまた、またこの部会で議論するという感じですか、バス停とか。

事務局 バス停の位置をもう一回考えようと議論する機会はないと思いますけど、どのような結果になったかは、報告させていただきますので、お願いいたします。

部会長 はい、どうぞ。

委 員 この２２日、私、仕事で出られなかったので、どんなお話、意見が出たか、それに対してどんなような検討をしたかとか、そういった予定ですというようなやつがちょっと何か資料としていただけるとうれしいなと。たとえば、こんなふうにお答えする予定ですか。

事務局 今回のアンケートと相談会のことを含めていろいろ修正が当然これからかかっていきます。修正の結果が、皆さんにまたお見せしたいと思うんですけど、その時にこんな意見があったので、こんなようにしましたという話をさせていただければと思います。

委 員 お願いします。

委 員 もう一点、別件になってしまうんですが、理事会に参加したときの意見になってしまうんですが、ほかの部会さんで一生懸命多分考えてこられた意見が、わりと一部の理事さんの意見によって、くしゃってなっちゃってしまっている。それこそ別の部会というか、自分たちの部会だけじゃできないことだから、ちょっと別の部会をつくって動かしていこうということでも、それは時間的なロスが出ちゃうんじゃないかということで、事務局優先でやってくださいというような形で動き出したこともあるんですけど、ちょっとそれは正直どうなのかなと思いました。特に今回の私たちが、中学校のＰＴＡの部会も中学校さんのほうに一任して、またメンバーを選択してもらうというのがすごく大事なところなので、ちょっとそこは個人としてはこれ絶対に譲りたくないなと思いましたので、そこは理事会で、皆さんで頑張っていただければと思います。よろしくをお願いします。

事務局 これを持っていって、一步ずつ上の段階に行くと、ちょっと紛糾とは言いませんけど、その部会でまとめてきたんでしょというんだけど、そこで何かこうなるときがあるので、ということやね。

委 員 そうですね。せっかくまたお互いの皆様に一生懸命考えてもらえたことが、一部の方の意見で、ぼろんと変わってしまうのがどうなのかなというのをすごく感じた。僕はそのときに手が上げられませんでした、賛成に。やっぱりそういうことがあったので、ちょっと報告でした。

部会長 じゃあ、今の報告の２つの事項について合わせてですが、よろしいでしょうか。
委 員 バスなんですけど、業者はそれだけ便が何台も路線があるのに、見つかったんですか。

事務局 今、相談をしているところです。ただ、全く当てがないわけではなくて、何とか頑張りたいとおっしゃっていらっしゃる業者さん何社もありますので、そこ

にはちょっと相談をしているという。

委 員 複数社でということですね。

事務局 そうですね。

委 員 分かりました。

部会長 よろしいでしょうか。では、4番目の次回についてですが。

事務局 4番目に次回の部会のことをご案内、毎回しています。今回につきましては、ここでPTAにしても、学校運営協議会のことにしても、スクールバスのことにしても、この部会で順序よく協議をしてきたものは、一旦ちょっとここで区切りができたのかなという感じと、次、皆さんとお話しなきゃいけないのは、今言ったスクールバスの関係の集計をこれから、今日までですけど、まだ答え切れていない方もおるので、全員の答えをもらって、最終的にどうなるか、そのところをまた皆さんにフィードバックしていかなきゃいけないかなと思っています。ということで、このところ最近毎月やっていたんですが、ちょっと一旦、次回を今日決めることはできないもんですから、今回は、日を改めてお伝えさせていただくということで、よろしくお願いいたします。

会場は順番にいけば今度は岩村になりますので、よろしくお願いいたします。

部会長 じゃあ本日の議題といいますか、検討事項といいますか、一応これで全て終わりました。事務局のほうに返します。

事務局 今日はありがとうございます。今までの部会で一番早い終了時刻、約1時間ということであろうかと思います。本当はこの部会、よその部会以上に回数重ねてきて、いろんな意見を言っていたきながら、いろんな議題が前に進めてこれたかなと思っています。まだ残る、これからの案もありますけども、またご案内しましたら、ご参加の方よろしくお願いいたします。今日は皆さんありがとうございました。